

# はせがわいほく通信

平成二十九年  
第九十五号

まちと現場を明るく照らす

発行：(株)長谷川製作所

TEL 049-233-1021

[www.e-hasegawa.co.jp](http://www.e-hasegawa.co.jp)

## オンリーワン技術のプレッシャー



当社には、主に街路灯やインテリアアライトのカバーに使用される「アクリルグローブ」という製品があります。ゴム風船を膨らませるようにプラスチックを加工する製法は「インジェクション・ブロー成形」と呼ばれ、当社のオンリーワン技術、国内シェア100%の花形製品です。

「必ず受注できていいね。」とよく言われるのですが、ラバルがないというのは逆にプレッシャーがかります。つまり、必ず供給する責任があるということになり、少しのミスも許されないわけです。

その対策として、今期から複数年計画で大規模な設備投資を行い、生産能力や品質のレベルアップを試みています。一部の金型はすでに更新済みなので、いま手元にある製品が少し綺麗になっているのが実感されるはず、いえ、実感されるならこんなに嬉しいことはありません。

担当 長谷川 正



## 意外と知らない七五三



娘の七五三に川越の水川神社でお参りをしてきました。娘から「何で七五三のお参りつてするの?」と聞かれたのですが答えられません。本当に、どうして?

七五三の起源は室町時代といわれ、武家社会を中心に関東から全国へ広まったとされています。当時は乳幼児の死亡率が高く、生まれてから3〜4年たつてから現在の戸籍にあたる人別帳や氏子台帳に登録したそうです。そのため、七五三のお祝いは無事に成長したことへの感謝と幼児から少年・少女期への節目にこれからの将来と長寿を願う意味を持っていたそうです。

担当 野呂

## お知らせ掲示板

### 年末年始休業のお知らせ

平成 28 年 12 月 29 日  
～平成 29 年 1 月 4 日

5 日より平常通り  
営業致します。今年  
同様ご愛顧の程宜しく  
お願い致します。



第 97 号は、  
1 月 20 日発行です。

## お雑煮は角餅?丸餅?

お雑煮は京都から伝わり全て丸餅でした。しかし関東は人口が多く量産型に向いている角餅が広まったそうです。その地域の境目は戦国末期に天下分け目の決戦があった「関が原」だそうです。食文化にも分かれ目があつたとは、面白いですね。又、形だけでは無く味付けも分かれています。西側は味噌仕立て、東側は醤油のすまし仕立てです。四国高松の友人宅は味噌仕立ての中にあんこ入りの餅を入れるとか。



まだまだ未知なお雑煮が沢山ある  
かもしれません。

担当 米田



## クリスマス



普段なんとなく呼んでいます。クリスマス語源を調べてみました。英語で Christmas と書き、Christ (キリスト) Mass (ミサ) がつまった読み方です。

元々クリスマスはキリストの誕生日と言われており、ミサは、カトリック教会で礼拝のときに神父が信者にパンを与えること。パンはキリストの身体とされます。でも日本では、教会の礼拝という意味で使うことが多いらしいです。普段何と無く使う言葉でも調べてみると奥が深いですね。

担当 川上



## やっとう育ちました



我が家のみかんの木が七年目にして数えきれない程の実を付けました。昨年までは二〜三個だったのに。ちよつとビックリ。枝が細いので重みに耐えられないのか、強風に煽られて落下しないか等々、心配は尽きなかったですが、なんとか無事にたくさん収穫出来ました。

親戚の五歳の子もみかん狩り(?)を楽しんでくれました。喜々としている姿にほつり癒されました。

来年もみかん談義に花が咲けばと思っています。

担当 増田